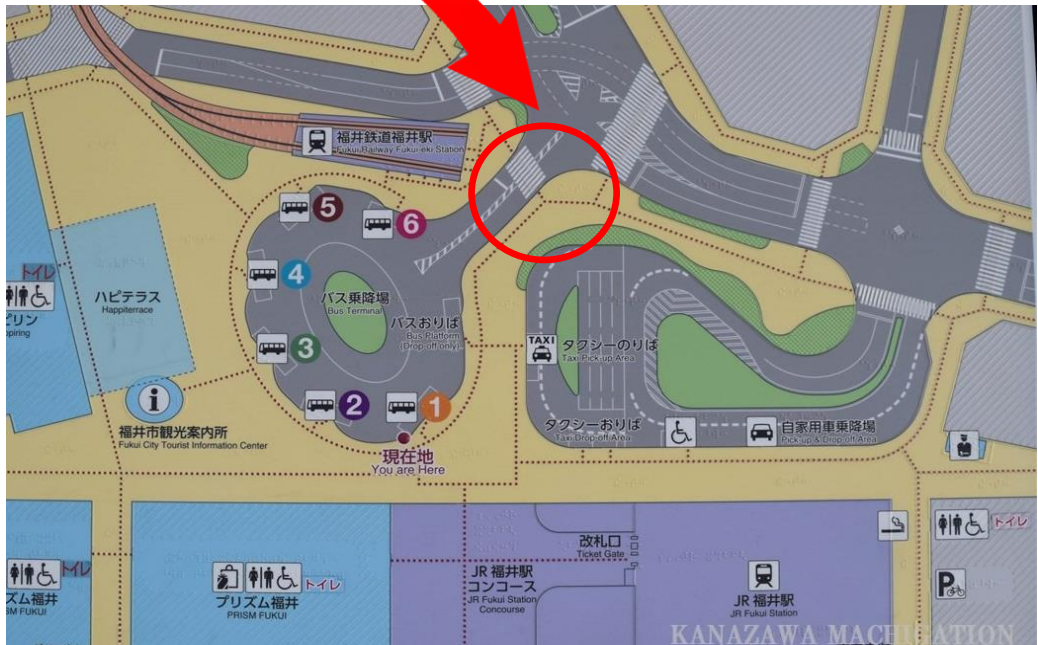


ＪＲ福井駅西側広場バリアフリーチェック１	
日 時	２０２２年４月２８日 １６時００分～１９時００分
場 所	ＪＲ福井駅西側広場
目 的	ニュース番組でスマホをしながら点字ブロック上を歩く人と視覚障がい者の衝突事故が起きていることを知り、点字ブロック等の調査を実施
活動内容	A. スマホを使いながら点字ブロック上を歩いている人がいないか調査する B. アイマスクと白杖を使って点字ブロック上を歩き問題点を探す
Aについての報告	①一人でスマホをしながら点字ブロックの上を歩いている人はいなかったが、横に広がってスマホをしながら歩いている集団の中に点字ブロック上を歩いている人がいた。 ②以前はバスを待つ人が点字ブロック上にいたと聞いたが、バスを待つ人の場所が道路にはっきりと記されており、点字ブロックを妨げている人はあまりいなかった。 
Aについての課題	・今後も継続して調査をすることが重要

I タクシー乗り場から西に向かい福井鉄道のホームに向かう横断歩道



B についての
問題点 I

①停止ブロックが車道の近くにあるため、白杖が車道にはみ出たり、車道に飛び出す危険がある。



②横断歩道で「信号が青になりました」と流れる時間が短い。青である時間には音声が出ていないとわかりにくいと感じた。

現段階での
解決法

・横断歩道の音声信号が青の間は流れているのかどうか確認する。（流れていない場合にはどこかに要望する）

Ⅱ 点字ブロック上にカフェの椅子がはみ出ている！

Bについて
の問題点Ⅱ



・椅子は点字ブロック上に置かれたままだった



現段階での
解決法

・カフェの椅子については、カフェの入っているビルの受付の方に写真を見て頂いて協力をお願いした。

次回の 課題	・信号が青の時間、音声が流れている時間の調査 ・カフェの椅子の確認と要望（椅子の配置は窓側だけに するなどの変更をお願いしたいという意見が出た）
参加者	福井商業高校 J R C 部 市橋 小泉 村野 矢野
ちょっと ほっこり！	歩行体験中、男性の方が「椅子が点字ブロックの上にあったら危ない！」とおっしゃって、そっと椅子を点字ブロックの内側に入れてくださいました。 福井に優しい方がいらっしゃる事がわかってとっても嬉しいです。 
おまけ (C)	ハピリンにあるプラネタリウムの資料室へ車椅子と白杖を使って行ってきました。 車椅子でだいたい通れますが音声の紹介があるといいと思ったので「展示物の内容を録音しよう！」という話がでました！

